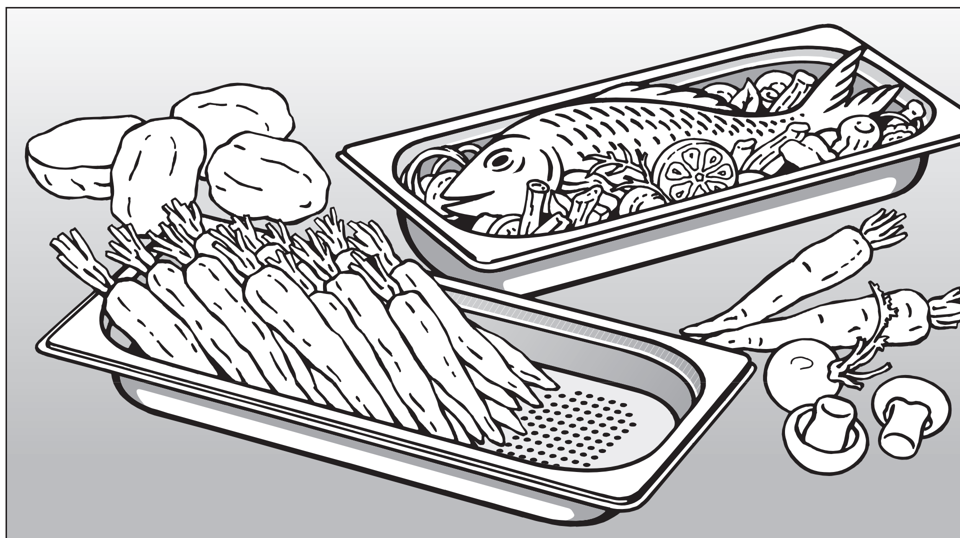
Miele

取扱説明書



スチームクッカー
DG 5061

ja - JP

お客様の安全を確保し、機器の損傷を避けるため、本製品を初めてご使用になる前には、**必ず**この取扱説明書をお読みください。

M.-Nr. 07 725 080

目次

目次

表示	表示の意味
⚠ 警　告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注　意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が中程度の傷害を負う可能性、もしくは物的損害の発生が想定される内容を示します。

■ 重傷とは、失明、けが、やけど（高温、低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院、長期の通院を要するものを言います。

■ 中程度の傷害とは、治療に入院、長期の通院を要しないけが、やけど、感電などを指し、物的損害とは、財産の破損および機器の損傷にかかわる拡大損害を指します。

図記号の例	
	**禁　止**（してはいけないこと） 具体的な禁止内容は、図記号の中や文章で指示します。
	**強　制**（必ずすること） 具体的な強制内容は、図記号の中や文章で指示します。
	**注　意**（警告を含む） 具体的な注意内容は、図記号の中や文章で指示します。

ここに示した注意事項は、製品を安全にお使いいただき、お客様や他の方々への危害や損害を未然に防止するため、注意事項をマークで表示しています。内容をよくご理解の上、本文をお読みください。

禁止行為	**潜在的な危険・警告・注意**
分解禁止	**感電注意**
水場、湿気の多い場所での使用禁止	**機器に損害を与える可能性のある場合**
接触禁止	**発火注意**
強制 / 指示	**高温注意**
電源接続に関する注意	**破裂注意**
必ずアース線を接続	

安全上のご注意

スチームクッカーの不適切なご使用は、人体への危害および、物的損害を引き起こす恐れがあります。本製品を初めてご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みください。お客様の安全を守り、本製品の損傷も防ぐことができます。本取扱説明書は大切に保管し、製品を譲渡する場合は、必ず本書を添付してください。

安全上のご注意

 警　告

本製品は、該当する安全要件に適合しています。ただし、正しくお使いにならなければ、人的傷害または物的損害の危険を招く場合があります。
事故や製品の損傷および故障を防ぐために、本製品を設置するときや初めてご使用になる前に、本書をよくお読みください。本書には、製品を正しく安全にお使いいただくための注意事項と、本製品の設置、操作、お手入れに関する重要な情報が記載されています。本書は大切に保管し、本製品を譲渡する場合は必ず本書を添付してください。

正しい用途





本製品は家庭専用です。ご使用時は本書の指示に必ず従ってください。本製品をその他の目的でご使用になる場合は、所有者の責任において実施してください。ただし、事故や損傷を招く危険性があります。不適切な用途または操作による損傷や故障は、保証対象外となり、このために生じる被害や損害の製造者責任は負いません。



お子様を含む、身体的、感覚的、または精神的に介護を要する方、操作経験のない方、操作方法を理解していない方が本製品をご使用になる場合は、安全にお使いになれるよう周囲の方が操作方法を説明し、操作中も充分ご配慮ください。

 警　告

子供の安全





気付かないうちにお子様が本製品の電源を入れることがないように、システムロックをオンにしてください。





どのような状況でもお子様が本製品に近づかないように注意してください。本製品はおもちゃではありません。けがを防ぐために、本製品または操作タッチパネルなどで子供を遊ばせないでください。本製品の使用中は、お子様から目を離さないでください。



ある程度大きくなったお子様には、本製品を安全に使用することができるよう、操作方法を分かりやすく説明してください。誤使用の危険性が理解できた場合のみ、使用を許可してください。




本製品の動作中にお子様がドアを開けないよう注意してください。やけどを防ぐために、いかなる状況でもお子様が本製品に近づかないように注意してください。




お子様が開いたスチームクッカーのドアに寄りかかったり、上に腰掛けたり、ぶら下がったりしないよう注意してください。





ラップ、ポリスチレン、ビニール袋などの包装は、乳幼児の手の届かない場所に保管してください。窒息する恐れがあります。梱包材は、できるだけ早く安全に廃棄するか、リサイクルしてください。

 **警　告**

技術的安全性



本製品を設置する前に、損傷がないかをチェックしてください。損傷がある場合は危険ですので、設置およびご使用を中止してください。損傷があると危険です。



本製品の電源プラグをコンセントに差し込む前に、ご使用の電圧と定格消費電力が型式表示シールに記載された仕様に適合しているか確認してください。不明点がある場合は、資格を有する電気技師にご相談ください。



地域および国の電気設備基準に従った有効な接地システムと本製品が完全に接続されている場合のみ、本製品の電気的安全性が保証されます。本製品を継続的に安全な条件でお使いいただくためには、設置時にこの基本的な安全要件を満たし、定期的なテストを行う必要があります。何か問題がありそうな場合は、資格を有する電気技師にご家庭の配線系統を検査してもらってください。不適切な接地工事による問題（感電事故など）は、保証対象外となり、このために生じる被害や損害の製造者責任は負いません。

 **警　告**



本製品にはスイッチ付きコンセントに接続するための成形プラグが付属しています。本製品の設置および接続は、必ず地域および国の電気設備基準に厳密に従って、適任な技術者が行う必要があります。不適切な設置または接続により生じた被害や損害の製造者責任は負いかねます



安全性を確保するため、電気工事がすべて正しく行われている場合にのみ本製品を使用してください。電気工事が適切に行われていない場合は、機器の電気部品に損傷をきたす場合があります。



本製品のキャビネットを開けないでください。配線、電気部品、または機械的部品の改造や修理はきわめて危険であり、人的傷害または機械的損害や故障を招く恐れがあります。



設置、メンテナンス、および修理は、必ず地域および国の電気設備基準に厳密に従って、適任なミーレ認定の技術者が行う必要があります。その他の人物による修理などは大変危険です。正規の修理技術者以外による作業によって生じた損害は、保証対象外となります。




電源コードが損傷した場合は、対応する単独ブレーカーを落とし、ミーレのコールセンターまでご連絡ください。

安全上のご注意

 警　告



問題のある部品を交換する場合は、ミーレ製の純正部品のみ使用してください。ミーレ製の交換部品が使用されている場合のみ、製造元により本製品の安全が保証されます。



本製品の設置や修理、点検に際しては、必ず電源が完全に遮断されていることを確認してください。本製品が電源から完全に遮断されるのは以下の場合のみです。

– ブレーカーが切られた場合

– 電源プラグが抜かれている場合



本製品が保証期間中の場合、製造元の認定を受けたサービス技術者が修理を行う必要があります。それ以外の人物が修理を行った場合、保証が無効になります。




延長コードやたこ足配線などのマルチソケットを使用して電源に接続しないでください。これらを使用すると過熱などの恐れがあり、所定の安全性が確保できません。



ゴキブリなどの害虫が出現しやすい環境では、本製品とその周辺を常に清潔な状態に保つよう特に注意してください。ゴキブリなどの害虫を原因とする損傷は保証対象外です。

 警　告

正しい使用方法




より安全にお使いいただくために、本製品をご使用になるときは、耐熱性の鍋つかみや手袋を使用することをお奨めします。ただし、鍋つかみや手袋は、湿った状態や濡れた状態で使用しないでください。熱が伝わりやすくなるため、やけどをする恐れがあります。





調理容器や水受けトレイをスチームクッカー内に出し入れする際、中身をこぼさないように注意してください。高温の水蒸気や高温の庫内の壁には触れないでください。やけどの恐れがあります。




プラスチック製の調理容器を使用する場合、高温の蒸気に対応しており、100 ℃までの耐熱性があることを確認してください。そうでない場合、溶けたり、ゆがんだり、壊れたりする恐れがあります。





本製品で缶詰めの食材を加熱しないでください。缶の内部で圧力が高まって破裂し、本製品が損傷したり、けがややけどを負う恐れがあります。

 警　告



調理したり温め直したりする場合は、食材を充分に加熱してください。

食材の中には、高温で長時間加熱しなければ死滅しない細菌が含まれているものもあります。したがって、鶏肉などの食材を調理したり温め直したりする場合は、食材に完全に熱を通すことが非常に重要です。不確かな場合は、調理や温め直す時間を長めに設定してください。




調理済みの食材を庫内に置いたままにしたり、さびが発生しやすい調理容器を使用しないでください。本製品の庫内にさびが発生する可能性があります。



本製品は、使用後の貯水タンクに若干の水が残るように設計されています。貯水タンクが空になってしまう場合は、何らかの問題があります。ミーレのコールセンターまでお問い合わせください。





貯水タンクを水に浸したり、食器洗い機で洗浄しないでください。濡れたままの貯水タンクを本製品に取り付けると、感電事故が発生する恐れがあります。




衛生上の理由に加えて、本製品内に湿気が発生しないようにするためにも、使用後は毎回、貯水タンクを空にしてください。





貯水タンクを取り外す際に傾けないように注意してください。熱湯でやけどする恐れがあります。

 警　告






本製品付近のコンセントを使用する場合、本製品のケーブルがドアに引っかからないよう注意してください。ケーブルの絶縁材が損傷し、感電事故が発生する危険性があります。




開いたドアの上に重いものを置かないでください。ドアの最大耐荷重量は8 kg です。




休暇中など長期間ご使用にならないときは、悪臭などの発生を防ぐため、事前に充分に掃除をして乾かしてください。貯水タンクは必ず空にしてください。また、ドアは開けておいてください。

安全上の注意を無視したために生じた被害や損害の製造者責任は負いかねます。

環境保護のために

梱包材の廃棄処分

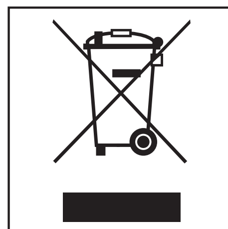
輸送時の保護用の詰め物は、廃棄する際に環境への影響が少ない材質を使用しており、リサイクルすることができます。

プラスチックの包装や袋は、確実・安全に処分し、乳幼児に近づけないでください。窒息する恐れがあります。

これらの部材は通常のゴミとして廃棄せず、リサイクルに出してください。

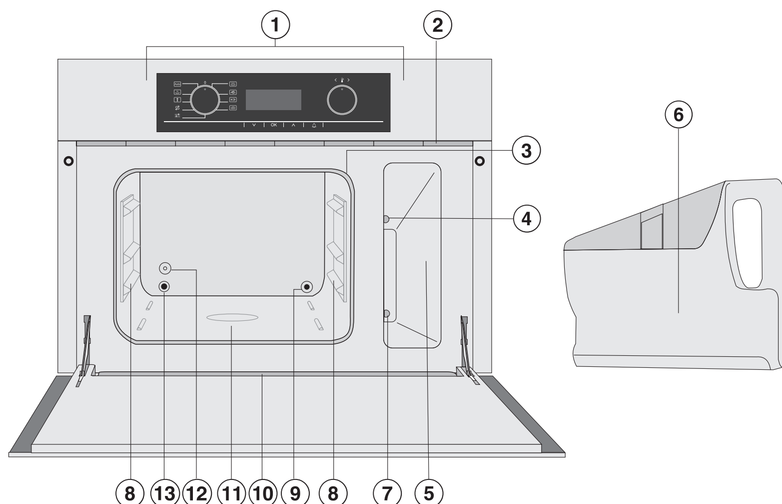
使用済み製品の廃棄処分

電気および電子機器の中には、取り扱いや廃棄方法を誤ると、人体や環境に悪影響を及ぼす恐れのある物質が含まれていることがあります。ただし、このような物質は製品が正常に機能するために不可欠なものです。
したがって、不要になった製品は家庭ゴミとしては出さないでください。



不要になった製品を廃棄する際には、お住まいの自治体の指定する廃棄物処理施設に廃棄を依頼するか、弊社代理店のアドバイスを受けてください。処分するまでの間、ご自宅で保管する場合は、お子様に危険が及ばないように正しく管理してください。

正面図



① 操作パネル
② 通気口
③ ドアシール
④ スチーム供給路
⑤ 貯水タンク収容部
⑥ 貯水タンク（上部カバー付き）
⑦ 貯水タンク接点
⑧ 棚受け
⑨ スチーム給気口
⑩ 水滴受け
⑪ 底部ヒーター
⑫ 温度センサー
⑬ 庫内からの排気口

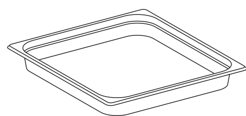
各部の名称

付属品

本製品に同梱されている付属品の他、各種オプションの付属品もお求めいただけます（「オプションの付属品」を参照）。

水受けトレイ

※ガストロノーム規格：調理容器の寸法を批准する国際基準

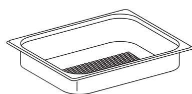


余分な水を受けるために使用します。

ガストロノーム規格 GN 2/3

325 × 350 × 40 mm（幅×奥行×高さ）

DGGL 8



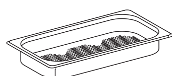
調理容器、穴あき（1 個）

総容量 2.0 リットル / 利用可能容量 1.7 リットル

ガストロノーム規格 GN 1/2

325 × 265 × 40 mm（幅×奥行×高さ）

DGGL 1



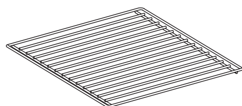
調理容器、穴あき（2 個）

総容量 1.5 リットル / 利用可能容量 0.9 リットル

ガストロノーム規格 GN 1/3

325 × 175 × 40 mm（幅×奥行×高さ）

ラック



調理容器を置くために使用します。

シリコングリース



貯水タンクのカップリングシールの潤滑に使用します。

カルキ除去剤

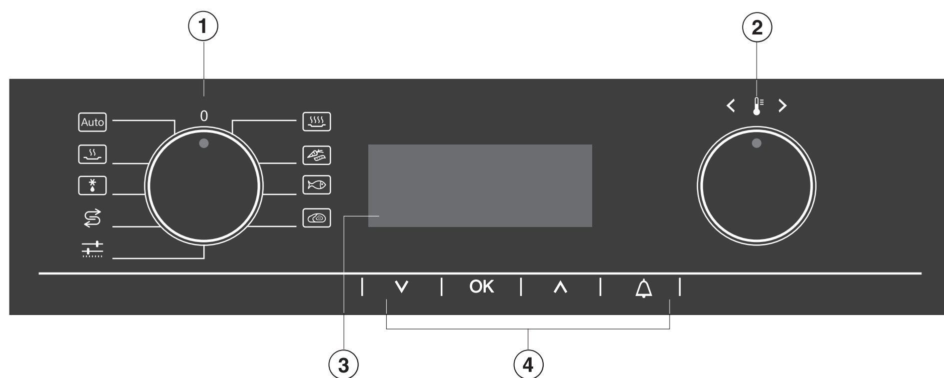
貯水タンクのカルキ除去に使用します。

ミーレスチームクッカーのレシピブック

水の硬度チェッカー

各部の名称

操作パネル



① 調理モード操作ダイヤル

② 調理温度操作ダイヤル

③ ディスプレイ

④ タッチセンサー

各種コントロール

調理モード操作ダイヤル

調理モード操作ダイヤルを回すことにより、調理モードを選択できます（「操作」の「調理モード」を参照）。

調理温度操作ダイヤル

調理温度操作ダイヤルを使用して、選択した調理モードの推奨温度を許容範囲内で 1 ℃間隔で変更できます（「操作」の「温度の設定」を参照）。

調理モード操作ダイヤルと調理温度操作ダイヤルは、左右両方向に回すことができます。スイッチを押すと格納できます。

タッチセンサー

本製品は、タッチセンサーを軽く押して操作します。タッチセンサーを押すたびに音が鳴ります。「設定」メニューで、音量を変更したり、音を鳴らさないようにすることができます（「設定」の「音量」を参照）。

タッチセンサー	機能
∨	調理時間を設定します。 メニューをスクロールします。 自動調理プログラムをスクロールします
∧	調理時間を設定します。 メニューをスクロールします。 自動調理プログラムをスクロールします。
OK	選択を確定します。
🔔	キッチンタイマーをオン / オフにします。 キッチンタイマーの時間を選択します。

機能の説明

ディスプレイ

ディスプレイには、文字に加えて以下の記号が表示されます。

記号	意味
▲ ▼	ディスプレイに表示できるオプションは 2 つまでです。 3 つ以上のオプションが選択可能な場合、これらの矢印が表示されます。
- - -	選択可能な最後のオプションの下に点線が表示されます。この点線の下には最初のオプションが表示されます。
✓	現在選択されているオプションにはチェックマークが付いています。
	貯水タンク内の水位を表します。
	満タン
	半分
	残りわずか
	入力された調理時間
	開始時間
	システムロックが有効になっています。

水受けトレイ

穴あき容器を使用している場合、本製品の底部に水受けトレイを置くと、流れ出た液体を集めて簡単に捨てることができます。

貯水タンク

水位は、最大 1.2 リットル、最低 0.75 リットルです。貯水タンクの内側と外側に水位マークが記されています。上限の最高水位マークを絶対に超えないようにしてください。

水を最大の 1.2 リットル入れた場合、100 ℃で約 2 時間の調理プログラムを実行できます。最低の 0.75 リットル入れた場合、100 ℃で約 30 分間の調理プログラムを実行できます。ただし、両方ともドアがその間に開けられないことが前提です。

貯水タンク内の水位がディスプレイに記号で表示されます。

温度

調理モードの中には、推奨温度が設定されているものがあります。この推奨温度は、調理ごとに変更したり、お好みの温度に変更することができます（「設定」の「推奨温度」を参照）。

調理時間

1 分（0:01）～ 9 時間 59 分（9:59）の間で設定できます。

運転音

本製品の動作中はファンの回転音が聞こえます。
また、水蒸気が発生しているときは、ヤカンが沸騰するような音が聞こえます。

機能の説明

加熱段階

加熱段階では、庫内が設定温度になるまで加熱されます。ディスプレイには、庫内の温度上昇が表示されます。

加熱時間は、食材の量と温度によって異なります。冷凍または冷蔵していた食材を調理する場合、加熱時間は長くなります。貯水タンクにお湯を入れると、加熱時間は短くなります。

調理段階

設定温度に達すると、調理が開始されます。調理段階では、残りの時間（終了までの時間）がディスプレイに表示されます。

スチームクッカーの使用方法に関する詳細およびヒントについては、本製品に付属の『ユーザーガイド』を参照してください。

初めてお使いになる前に行う設定

本製品は、電源プラグをコンセントに差し込むと、自動的に電源が入ります。

「welcome」画面

ディスプレイに「welcome」画面が表示され、本製品を初めてお使いになる前に選択する必要がある基本的な設定の選択をナビゲートします。

ディスプレイ上の指示に従ってください。

言語の設定

「welcome」画面の次に、言語設定をナビゲートする画面が表示されます。

■ 目的の言語がディスプレイで強調表示されるまで、∧または∨センサーを押します。

■「OK」を押して確定します。

選択した言語にはチェックマーク ✓ が付きます。

誤って違う言語を選択した場合：

– 本製品の電源プラグをコンセントからいったん抜き、再度電源を入れ直します。「welcome」画面からやり直します。

または

– 選択した言語で設定を行います。
その後、調理モード操作ダイヤルを設定 まで回し、「OK」を押して確定します。⚑の記号を選択し、「言語」サブメニューを表示します。上記の手順で使用する言語を選択して確定します。

初めてお使いになる前に

時間表示

時間表示の選択を促すメッセージが表示されます。工場出荷時の設定は 24 時間表示です。

■ 目的の時間表示がディスプレイで強調表示されるまで、∧ または ∨ センサーを押します。

「OK」を押して確定します。

時刻を合わせる

次に、時刻の入力を促すメッセージが表示されます。時間が強調表示されています。

■ ∧ または ∨ センサーを使用して時間を設定し、「OK」を押して確定します。

次に、分が強調表示されます。

■ ∧ または ∨ センサーを使用して分を設定し、「OK」を押して確定します。

時刻表示

次に、ディスプレイに時刻を常に表示するかどうかを尋ねるメッセージが表示されます。

オン = ディスプレイに時刻が常に表示されます。

60 秒間 オン = 本製品の電源を切った後、60 秒間ディスプレイに時刻が表示されます。

オフ = ディスプレイに時刻が表示されません。

■ ∧ または ∨ センサーを使用して設定を選択し、「OK」を押して確定します。

「OK」を押して選択を確定すると、初めてお使いになる前に行う設定が完了したことを示すメッセージがディスプレイに表示されます。

■「OK」を押して確定します。

これで、スチームクッカーの使用準備が整いました。

初めてお使いのときのクリーニング

保護材とラベルなどをすべて取り外してください。

貯水タンク

スチームクッカーから貯水タンクを取り出して、上部カバーを取り外します（「掃除とお手入れ」の「貯水タンク」を参照）。温水を使用して、貯水タンクと上部カバーをていねいに水で洗い流します。食器用台所洗剤や漂白剤は使用しないでください。

貯水タンクや上部カバーは、食器洗い機で洗浄しないでください。貯水タンクを水に浸さないでください。

付属品／庫内

スチームクッカーから付属品をすべて取り外します。お湯で薄めた食器用台所洗剤または食器洗い機でこれらの付属品を洗浄します。

スチームクッカーの庫内には、工場出荷時に輸送用表面処理が施されています。輸送用表面処理を取り除くには、お湯で薄めた食器用台所洗剤で庫内を洗浄し、柔らかい布でていねいに拭き取ります。

初めてお使いになる前に

水の正しい沸点の設定

標高の高い地域では、標高ゼロの地域に比べ、水の沸点が低くなります。お住まいの地域の標高に合わせて沸点を調整するには、貯水タンクに水道水を入れ（「操作」の「本製品の使用準備」を参照）、「一般調理」プログラム（100 ℃）を 15 分間稼働させます。「操作」に記載の手順を実行します。

この手順を実行することにより、お住まいの地域の標高に合わせて正しい沸点が設定される他、水路が洗浄されます。
スチームクッカーから大量の水蒸気が放出されますので、充分ご注意ください。

引越しなどで標高が 300 m 以上変わった場合は、新しい標高に合わせて再設定する必要があります。この場合、スチームクッカーのカルキ除去を行ってください（「掃除とお手入れ」の「カルキ除去」を参照）。

調理モード

以下の手順の詳細およびスチームクッカーの使用方法に関するヒントについては、本製品に付属の『ユーザーガイド』を参照してください。

記号	機能 / メニュー	推奨温度	調節可能な温度範囲
0	電源がオフ	-	-
	一般調理 あらゆる種類の食材の調理、瓶詰め、スチームによる果汁の抽出、メニューの調理	°C:100 °F:212	°C:40 - 100 °F:105 - 212
	野菜調理	°C:100 °F:212	°C:90 - 100 °F:195 - 212
	魚調理	°C:85 °F:185	°C:75 - 100 °F:165 - 212
	肉調理	°C:100 °F:212	°C:90 - 100 °F:195 - 212
	設定 工場出荷時設定の変更	-	-
	カルキ除去 貯水タンクのカルキ除去	-	-
	解凍	°C:60 °F:140	°C:50 - 60 °F:120 - 140
	温め直し	°C:100 °F:212	°C:80 - 100 °F:175 - 212
Auto	自動調理		

°C: 摂氏
°F: 華氏

操作

本製品の使用準備

■ 少なくとも最低水位マークの位置まで貯水タンクに水道水を入れます。上部カバーを取り外す必要はありません。

必ず水道水を使用してください。蒸留水やミネラルウォーターなど、その他の液体は使用できません。

■ 本体にしっかり収まるよう、貯水タンクを押し込みます。

貯水タンクの位置が正しくないとスチームクッカーは加熱しません。しばらくするとディスプレイに F20 と表示されます（「こんなとき、どうしたらいい？」を参照）。

■ 食材をスチームクッカーに入れます。

■ スチームクッカーの電源をオンにします。

調理モードの選択

■ 調理モード操作ダイヤルを一般調理 ≋ など必要なモードまで回します。



温度の設定

必要に応じて、調理温度操作ダイヤルを回して温度を下げることができます。



調理時間の設定

■ ∧ (0:00 からプラスに設定) または ∨ (9:59 からマイナスに設定) を押して目的の調理時間（20 分など）を設定します。



「OK」を押して設定を確定します。

時間を確定すると、スチームクッカーが自動的に開始します。

調理時間の終了時

調理時間が終了すると、アラームが鳴り、ディスプレイに「プログラム終了」と表示されます。

■ 調理モード操作ダイヤルを「0」に戻して電源を切ります。

スチームクッカーの電源をオフにした後も、ファンはしばらく回転し続けます。本製品の電源をオフにしてからすぐに貯水タンクを取り出すと、使用後のファンの動作時間を短縮できます。

ドアを開くと、水蒸気が放出されます。スチームクッカーから離れて、水蒸気が放散するまでお待ちください。

調理容器や水受けトレイをスチームクッカー内に出し入れする際、中身をこぼさないように注意してください。高温の水蒸気や高温の庫内の壁には触れないでください。やけどの恐れがあります。

使用後

- 水受けトレイを取り出し、中身を空にします。
- 貯水タンクを少し押し上げ、スチームクッカーから取り出します。貯水タンクの中身を空にします。
- スチームクッカーを使用するたびに、「掃除とお手入れ」の手順に従って、全体を掃除して乾かします。
- 庫内が完全に乾くまで、ドアは開いたままにします。

本製品は、使用後の貯水タンクに若干の水が残るように設計されています。貯水タンクが空になってしまう場合は、何らかの問題があります。ミーレのコールセンターまでお問い合わせください。

動作中

動作の中断

本製品の動作はドアを開くと中断されます。加熱がオフになり、残りの調理時間はそのままメモリに保存されます。

ドアを開くと、水蒸気が放出されます。スチームクッカーから離れて、水蒸気が放散するまでお待ちください。

調理容器や水受けトレイをスチームクッカー内に出し入れする際、中身をこぼさないように注意してください。高温の水蒸気や高温の庫内の壁には触れないでください。やけどの恐れがあります。

ドアを閉じると、動作が再開されます。

ドアを閉じたときに、圧力が均等になる過程で、笛のような音がする場合があります。

スチームクッカーが再び加熱され、ディスプレイには庫内の温度上昇が表示されます。設定温度に達すると、ディスプレイが調理時間の表示に変わります。

温度の変更

本製品の動作中は、いつでも温度を変更できます。必要な温度がディスプレイに表示されるまで調理温度操作ダイヤルを回します。

調理時間の変更

本製品の動作中は、いつでも調理時間を変更できます。

■ ∧または∨を押します。



■「OK」を押して確定します。



■ ∧または∨センサーを使用して、必要な調理時間を入力します。

■「OK」を押して確定します。

水量不足

動作中に貯水タンク内の水が不足した場合、アラームが鳴り、貯水タンクに新鮮な水道水を入れるよう促すメッセージがディスプレイに表示されます。

■ 貯水タンクを取り出し、新鮮な水道水を入れます。

■ 本体にしっかり収まるよう、貯水タンクを押し込みます。

■ ドアを閉じます。

動作が続行されます。

自動調理プログラム

自動調理プログラムの重量の入力は、調理する食材 1 個あたりの重量を入力します。例えば、250 g のサーモンを 1 枚だけ調理したり、250 g のサーモンを一度に 10 枚調理したりできます。

■ 貯水タンクに新鮮な水道水を入れ、本体に押し込みます。

■ 必要に応じて水受けトレイを一番下の段に挿し込みます。

■ 食材をスチームクッカーに入れます。

■ 調理モード操作ダイヤルを自動調理 Auto まで回します。



■ ∧または∨を使用してプログラムを選択し、「OK」を押して確定します。



■ ∧または∨を使用して食材の種類を選択し、「OK」を押して確定します。

選択したプログラムと食材の種類に応じて、大きさや火の通り具合を入力するようメッセージが表示されます。工場出荷時設定は、ミディアム（食材の火の通り具合）です。最初はこの設定のまま使用することをお奨めします。調理時間が不充分だった場合は、食材をスチームクッカーに戻してもう少しの間調理してください。

■ ∧または∨を使用して設定を選択し、「OK」を押して確定します。

以下のいずれかを行います。

– プログラムをすぐに開始する場合、「OK」を押して確定します。

– プログラムを後で開始する場合、「遅延スタート」を選択して確定します。∧または∨を使用して開始時間を入力し、「OK」を押して確定します。

追加機能

開始時間の設定

プログラムの開始時間を設定することができます。スチームクッカーの電源が自動的に入ります。

入力後から 60 秒以内であれば、プログラムの開始を遅らせることができます。調理後などスチームクッカー内の温度が 40 ℃以上である場合、この機能は使用できません。

スチームクッカー内に食材を入れてから調理を開始するまでの時間が長いと、調理結果が悪くなる可能性があります。

生鮮食品は、変色したり腐敗したりする可能性があります。

■ 調理モード、温度、および調理時間を通常どおりに選択します。

■「OK」を押します。



■「開始時間」を選択し、「OK」を押して確定します。



■ ∧または∨を使用して開始時間を入力し、「OK」を押して確定します。

キッチンタイマー

キッチンタイマーは、スチームクッカーの調理とは関係なく、キッチンでの作業の時間を計るために利用できます。

プログラムの稼働中でも、食材をかき混ぜる、調味料を加えるなどのタイミングを忘れないよう、キッチンタイマーを使用できます。

キッチンタイマーは、1 秒（0:00:01 時 : 分 : 秒）～ 9 時間 59 分（9:59:00 時 : 分 : 秒）の範囲で設定できます。

10 分以下の時間は、ディスプレイに「分 : 秒」として表示されます。10 分を超える時間は、「時 : 分」として表示されます。

キッチンタイマーの設定時間の終了時に、アラームが鳴ります。🔔 を押してキッチンタイマーをオフにします。キッチンタイマーをオフにしないと、秒単位で時間がカウントされ、ディスプレイで 🔔 の記号が点滅します。これは、キッチンタイマーの設定時間終了時からの経過時間を表します。

キッチンタイマーの時間の設定

■ 🔔 センサーを押します。

■ ∧ または ∨ センサーを使用して、キッチンタイマーの設定時間を入力します。

■「OK」を押して確定します。

キッチンタイマーの設定時間の変更

■ 🔔 センサーを押して変更する時間を入力し、「OK」を押して確定します。

キッチンタイマーの設定時間の削除

■ 🔔 センサーを押します。

■ ディスプレイに「 "-:- -:- -" 」が表示されるまで、∧ または ∨ センサーを押します。

■「OK」を押して確定します。

追加機能

予熱

本製品には予熱機能が備わっています。この機能により、スチームクッカー庫内が約 40 ℃に予熱されます。庫内が予熱されることで、加熱段階の時間が短くなり、その結果、調理段階の時間も短くなります。

本製品の出荷時には、予熱機能は無効になっています。有効にするには、設定の変更が必要になります (「設定」の「予熱」を参照)。

予熱機能を有効にした後でも、使用するかどうかはプログラムごとに選択できます。

予熱機能を使用する前に、貯水タンクに水道水を入れる必要があります。

予熱処理は以下の操作で取り消されます。
– ドアを開ける
– ∧、∨ センサー、または「OK」を押す
– 別の調理モードを選択する

処理を再開するには、スチームクッカーの電源をオフにしてから再びオンにし、調理モードを選択します。

予熱機能を使用する場合

■ 必要な調理モードを選択します。

調理時間は**入力しないでください。**

数秒後、予熱処理が開始されます。適切な温度に達すると、ディスプレイに「プログラム終了」と表示されます。

■ 食材をスチームクッカーに入れます。

■ 温度と時間を通常どおり設定します。

予熱機能を使用しない場合

■ 食材をスチームクッカーに入れます。

■ 必要な調理モードを選択します。

■ 目的の時間を設定します。

■ この温度を確定するか、目的の温度を設定します。

システムロック

システムロックは、お子様などが誤って本製品の電源を入れないようにするための機能です。

本製品の出荷時には、システムロックは無効になっています（工場出荷時設定）。有効にするには、設定の変更が必要になります(「設定」の「システムロック」を参照)。

有効にすると、スチームクッカーの電源が入っていない状態でディスプレイにの記号が表示されます。

ロックをオフにするには

■「OK」センサーを押します。

ディスプレイにメッセージが表示されます。

■ メッセージが消えるまで「OK」を押します。

その後、通常どおりに本製品を使用できます。

本製品は、調理モード操作ダイヤルを「0」に戻してから 3 秒後に自動的にロックされます。

設定

スチームクッカーの標準設定（工場出荷時設定）の中には、必要に応じて選択できる設定が用意されているものがあります。さまざまな設定を次々に変更できます。

■ 調理モード操作ダイヤルを設定メニューまで回します。

■ 必要なサブメニューを選択します。

■ 必要なオプションを選択します。

現在選択されている設定の隣にはチェックマーク ✓ が付いています。

「戻る」を選択すると、1 つ上のレベルのメニューに戻ります。

「OK」を押して確定するか、または約 15 秒間選択を行わなかった場合、ディスプレイが 1 つ上のレベルのメニューに戻ります。

調理モード操作ダイヤルを回せば、どのレベルのメニューからでも「設定」メニューを終了できます。

言語 ⚑

ディスプレイに選択した言語が表示されるよう設定できます。

この設定は「言語 ⚑ 」サブメニューで行います。

誤って違う言語を選択した場合、旗マーク⚑を選択しながら「言語」サブメニューに戻ってください。

時刻

ディスプレイ：時刻を常に表示するか（「オン」）、60 秒後に消えるようにするか、または表示しないかを選択できます。

時刻設定：時刻の24時間表示または12時間表示を選択できます。

設定：時刻を合わせます。

予熱

予熱機能を有効または無効にできます。

推奨温度

推奨温度をよく変更して使用する場合は、お好みの温度に変更することをお奨めします。許容範囲内で温度を変更できます。

水の硬度

水の硬度の工場出荷時設定は IV（「Very hard 4」）です。お住まいの地域の水の硬度レベルに合わせてスチームクッカーを設定できます。

水の硬度は付属の水硬度チェッカーで測定できます。または、お住まいの地域の水道局にお問い合わせください。

水の硬度の設定 I ～Ⅳは、1 ～ 21 °dH またはそれ以上（0.2 ～ 3.8 mmol/l またはそれ以上）に相当します。

硬度レベル	硬度範囲	設定
I	1 ～ 7 °dH （0.2 ～ 1.3 mmol/l）	Soft 1
II	8 ～ 14 °dH （1.4 ～ 2.5 mmol/l）	Medium 2
III	15 ～ 21 °dH （2.7 ～ 3.8 mmol/l）	Hard 3
IV	>21 °dH （3.8 mmol/l 以上）	Very hard 4

ディスプレイ

コントラストと明るさを調整できます。

音量

ブザー音およびキーパッドの音量を変更できます。

設定

システムロック

「システムロック」の設定を「オン」に変更すると、本製品を操作できなくなります。

温度単位

温度を摂氏（℃）または華氏（°F）のどちらで表示するかを選択できます。

デモモード

販売代理店が本製品のデモンストレーションを行う際に使用する、ヒーターを強制的に稼働させないプログラムです。

工場出荷時設定

全ての設定：「設定」メニューで行った設定の変更が工場出荷時設定に戻ります。

推奨温度：変更した推奨温度が工場出荷時設定に戻ります。

一般的な注意事項

本製品の電源をオフにし、本体が安全な温度に下がってから掃除を開始してください。

本製品は、毎回使用後に掃除してください。

本製品が完全に乾くまで、ドアは開いたままにしておいてください。

本製品を掃除するときは、スチームクリーナーは絶対に使用しないでください。蒸気が電気部品に達してショートの原因になることがあります。

業務用の洗剤は使用しないでください。必ず家庭用の中性洗剤を使用してください。

メタン系炭化水素、エチレン系炭化水素、アセチレン系炭化水素などの脂肪族化合物を含む洗剤や液体洗剤は、シール（パッキン）が膨らむ原因になるため、使用しないでください。

本製品の前面

汚れはすぐに拭き取ってください。

汚れを放置しておくと落とせなくなる可能性があり、表面が変形または変色する原因になります。

本製品の前面は、お湯に溶かした食器用台所洗剤を布またはきれいなスポンジにつけて掃除します。掃除が終わったら、柔らかい布で拭き取ります。

本製品の外面は、傷つきやすい材質でできています。ガラス表面についた傷は破損原因にもなりますので注意してください。

不適切な洗剤に触れると、表面が変形または変色することもあります。

本製品の損傷を防ぐため、以下のものは使用しないでください。

- 酸化ナトリウム、アルカリ、アンモニア、酸、または塩化物を含むクリーナー
- スケール除去剤を含むクリーナー
- 粉またはクリーム状の研磨剤
- 溶剤を含むクリーナー
- ステンレス用の洗剤
- 食器洗い機用クリーナー
- ガラス用クリーナー
- 研磨剤入りの硬いスポンジやブラシ (なべ磨き用スポンジなど)
- 尖った金属べら

庫内

使用後はその都度、庫内、天井、ドアシール（パッキン）、水滴受け、ドア内部、および貯水タンク収容部を乾かしてください。スポンジまたは吸水性の高い布を使用して、庫内に溜まった水を拭き取ります。

付着した油分は、薄めた食器用台所洗剤をきれいなスポンジにつけて取り除きます。きれいな水で洗浄し、柔らかい布で拭き取ります。

長時間使用した後は、液体の滴下により**底部ヒーター**が変色することがあります。そのような場合も、同様にやさしく拭いて取り除いてください。掃除が終了したら、湿らせた布で表面に残った洗剤を拭き取ります。

ドアシール（パッキン）がもろくなったり、ひび割れた場合は、新しいシールと交換する必要があります。ミーレのコールセンターまでご連絡ください。

新しいシールを取り付ける際は、接合部が上になるようにしてください。

水受けトレイ、ラック、および調理容器

使用後はその都度、水受けトレイ、ラック、および調理容器を洗浄し、乾かしてください。これらはすべて、食器洗い機で洗浄できます。

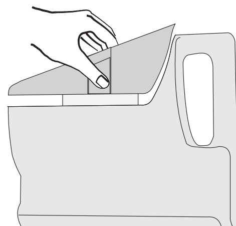
もしくは、薄めた台所用中性洗剤を使用してください。容器をきれいな水でていねいにすすぎ、残った洗剤を取り除きます。

掃除とお手入れ

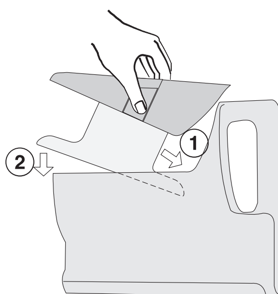
貯水タンク

使用後はその都度、貯水タンクを取り出し、中身を空にして乾かしてください。

■ 上部カバーのキャッチ部分を押さえ、タンクから引っ張ると、上部カバーが外れます。



■ 洗浄後、貯水タンクに戻す前に、上部カバーの各部を完全に乾かします。上部カバーを取り付けるには、角度 ① を保って挿入し、下方向 ② に押し込みます（図を参照）。

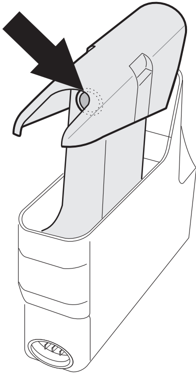


貯水タンクを水に浸したり、食器洗い機で洗浄しないでください。

衛生上の理由だけでなく、庫内に水分が溜まるのを防ぐうえでも、使用後は必ず貯水タンクを空にしてください。

研磨剤入りパッドや硬いブラシは絶対に使用しないでください。

カップリングシール



貯水タンクが着脱しにくくなった場合、またはエラーメッセージ「F20」が表示される場合、付属のシリコングリースを少量カップリングシールの内側に塗布してください（「各部の名称」の「付属品」を参照）。この場合、シールは取り外さず、そのままにしておいてください。

シリコングリースを使用する場合、以下の安全事項に従ってください。

– 皮膚に付いたシリコングリースは、拭き取るか、水で洗い流してください。
– グリースが目に入った場合は、きれいな水をたっぷり使用して洗い流してください。
– 飲み込んでしまった場合は、病院で処置を受けてください。

カップリングシールがもろくなったり、ひび割れた場合、または貯水タンク収容部の床面に大量の水が溜まるような場合は、カップリングシールを交換する必要があります。

ミーレのコールセンターまでご連絡ください。

必ず付属のシリコングリースを使用してください。マーガリンや食用油、その他の家庭用グリースや油などは、シールが膨らむ原因になるため、絶対に使用しないでください。

カルキ除去

掃除の仕上げとして、ミーレのカルキ除去剤を使用してスチームクッカーのカルキ除去を行うことをお奨めします（「オプションの付属品」を参照）。専用のカルキ除去剤を使用してもかまいません。パッケージに記載してある製造元の指示に従ってください。

カルキ除去剤を金属製の操作パネルやドアの取っ手に付着させないようにしてください。さびの原因になります。これらの表面にカルキ除去剤が付着した場合は、すぐに拭き取ってください。

所定の稼働時間が経過したら、貯水タンクのカルキ除去を行ってください。カルキ除去が必要になると、ディスプレイにメッセージが表示されます。

カルキ除去の時期がディスプレイに表示された後 10 回使用すると、本製品はロックされます。

ロックされる前にカルキ除去を行うことをお奨めします。

- 貯水タンクに水道水1リットルとカルキ除去剤1錠を入れます。カルキ除去剤のパッケージに記載の指示に慎重に従ってください。
- 本体にしっかり収まるよう、貯水タンクを押し込みます。
- カルキ除去機能を選択します。
- 「OK」を押して確定します。
- もう一度「OK」を押して確定します。

カルキ除去処理を取り消せるのは、最初の 1 分間だけです。その後は、処理を取り消すことはできません。

カルキ除去中は、スチームクッカーの電源をオフにしないでください。処理が終了する前に電源をオフにすると、処理全体を最初からやり直さなければなりません。

12 分後、新鮮な水道水を入れるようディスプレイに表示されます。

■ 貯水タンクを取り出し、中身を空にします。上部カバーを取り外します。

■ 貯水タンクと上部カバーを充分に洗浄します。

■ 上部カバーを取り付け、貯水タンクに新鮮な水道水を1リットル入れます。本体にしっかり収まるよう、貯水タンクを押し込みます。

貯水タンクを本体に戻すと、カルキ除去処理が自動的に続行されます。

カルキ除去後：

■ スチームクッカーの電源をオフにします。

■ ドアを開きます。

■ 貯水タンクを取り出し、中身を空にします。

■ スチームクッカーの庫内を完全に乾かします。

■ 庫内が完全に乾くまで、ドアは開いたままにしておいてください。

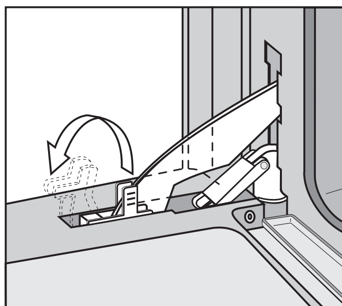
ドアの取り外しと取り付け

ドアを取り外した方がスチームクッカーの庫内を掃除しやすくなります。

ドアを取り外す

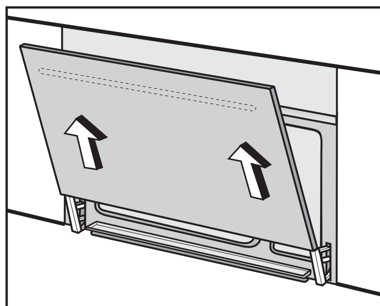
■ ドアを完全に開きます。

■ ドアヒンジの手前にあるリリースレバーを立てます。



■ 立てたレバーにフレームが接するまでドアをゆっくりと閉めます。

■ 両手で均等にドアを持ち上げてヒンジから外します。



ドアを元どおりに固定する

■ ドアをヒンジに取り付けます。

■ ドアを完全に開きます。

■ レバーを押して戻します。

■ ドアを閉じます。


電気機器の設置作業および修理は、必ず地域および国の電気設備基準に従う適任の有資格者が行わなければなりません。無資格者による修理などは危険です。ミーレ認定の修理技術者以外による作業によって生じた損害は、保証対象外となります。

こんなとき、どうしたらいい？

スチームクッカーの電源が入らない。

ブレーカー（ヒューズ）が落ちていないかどうかを確認してください。
ブレーカーが落ちていない場合は、本製品の電源を約 1 分間遮断してください。以下のいずれかの手順を実行します。

– 電源プラグを抜く

– ブレーカーを落とす

主電源のブレーカー（ヒューズ）をリセットし、本製品の電源を入れます。それでも電源が入らないようであれば、電気の有資格者またはミーレのコールセンターにご連絡ください。

スチームクッカーがデモモードに設定されている。

本製品は、デモモードでは加熱されません。「設定」の「デモモード」を参照してください。

スチームクッカーの電源を切った後も、ファンの音が聞こえる。

本製品には、庫内から蒸気を排出するためにファンが装備されています。

このファンは、電源を切った後もしばらく回転し続けます。

貯水タンクが着脱しにくい。

「掃除とお手入れ」の「カップリングシール」の手順に従って、貯水タンクのカップリングシールに少量のシリコングリースを塗布してください。

加熱時間が異常に長い。

貯水タンクの底を確認してください。多量のカルキが蓄積している場合、水の硬度が正しく設定されていない可能性があります。水質に合わせた硬度を設定し（「設定」の「水の硬度」を参照）、「掃除とお手入れ」の「カルキ除去」の手順に従って、カルキ除去を行ってください。

水の硬度が正しく設定されているにもかかわらず、同じ問題が発生する場合は、ミーレのコールセンターまでご連絡ください。

引越しの後、スチームクッカーが加熱段階から調理段階に切り替わらなくなった。

標高によって、水の沸点が変わります。引越しなどで標高が 300 m 以上変わった場合は、新しい標高に合わせて再設定する必要があります。この場合、本製品のカルキ除去を行ってください（「掃除とお手入れ」の「カルキ除去」を参照）。

スチームクッカーの稼働中、大量の蒸気が放出される。または、いつもとは違う場所から蒸気が漏れる。

以下のことを確認してください。

– ドアはしっかり閉じていますか？

– ドアシールが正しく装着されていますか？
  必要に応じて、ドアの周囲のシールを押して、均一に装着してください。

– ドアシールが破損（ひび割れなど）していませんか？シールを新しいものと交換してください。

それでも問題が解決しない場合は、ミーレのコールセンターまでご連絡ください。

スチームクッカーの電源を入れ直したときに笛のような音がする。

ドアを閉じたときに、圧力が均等になる必要があるため、笛のような音がする場合があります。これは故障ではありません。

ディスプレイに「F」と番号が表示される。

エラーが発生していることを表しています。

– F 20: スチームクッカーが加熱していません。

貯水タンクが本体にしっかり収まっていることを確認してください。

スチームクッカーの電源を切って、もう一度入れ直してください。

– スチームクッカー庫内の温度が加熱を開始してから 5 分以内に最低 2 ℃上昇しない場合、エラーメッセージが表示されます。この問題は、大量の冷凍食品を入れている場合などに発生します。

–「掃除とお手入れ」の「貯水タンク」/「カップリングシール」の手順に従って、貯水タンクのカップリングシールに少量のシリコングリースを塗布してください。

それでもスチームクッカーが起動しない場合は、電源を切って、ミーレのコールセンターまでご連絡ください。

– それ以外のエラーメッセージ :

ミーレのコールセンターまでお問い合わせください。

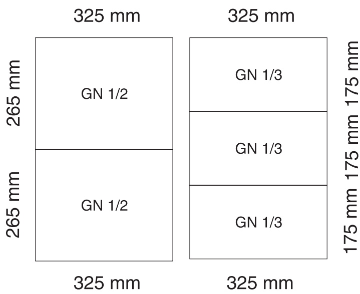
オプションの付属品

ミーレでは、本製品で使用できる便利な付属品を各種用意しています。

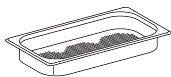
これらの製品は、ミーレの販売代理店からご購入いただけます。

調理容器

ステンレス製の各調理容器の寸法は、国際基準であるガストロノーム（GN）規格に準拠しています（例 : GN 1/3）。1/3 または 1/2 は、調理容器の幅と深さです（以下を参照）。



DGGL 1

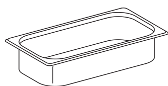


調理容器（穴あき）、GN 1/3

総容量 1.5 リットル / 利用可能容量 0.9 リットル

325 × 175 × 40 mm（幅×奥行×高さ）

DGG 2

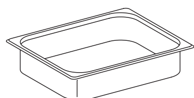


調理容器（穴なし）、GN 1/3

総容量 2.5 リットル / 利用可能容量 2.0 リットル

325 × 175 × 65 mm（幅×奥行×高さ）

DGG 3

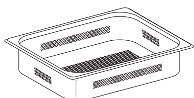


調理容器（穴なし）、GN 1/2

総容量 4.0 リットル / 利用可能容量 3.1 リットル

325 × 265 × 65 mm（幅×奥行×高さ）

DGGL 4

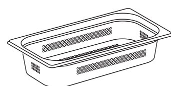


調理容器（穴あき）、GN 1/2

総容量 4.0 リットル / 利用可能容量 3.1 リットル

325 × 265 × 65 mm（幅×奥行×高さ）

DGGL 5

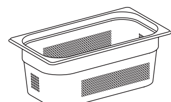


調理容器（穴あき）、GN 1/3

総容量 2.5 リットル / 利用可能容量 2.0 リットル

325 × 175 × 65 mm（幅×奥行×高さ）

DGGL 6

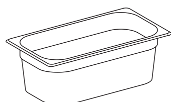


調理容器（穴あき）、GN 1/3

総容量 4.0 リットル / 利用可能容量 2.8 リットル

325 × 175 × 100 mm（幅×奥行×高さ）

DGG 7

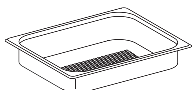


調理容器（穴なし）、GN 1/3

総容量 4.0 リットル / 利用可能容量 2.8 リットル

325 × 175 × 100 mm（幅×奥行×高さ）

DGGL 8



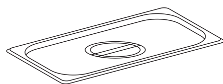
調理容器（穴あき）、GN 1/2

総容量 2.0 リットル / 利用可能容量 1.7 リットル

325 × 265 × 40 mm（幅×奥行×高さ）

オプションの付属品

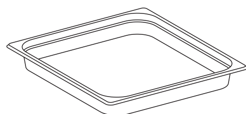
DGD



GN 1/3 調理容器用のフタ

325 × 175 mm（幅×奥行）

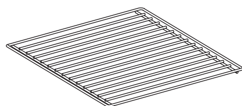
水受けトレイ



余分な水を受けるために使用、GN 2/3

325 × 350 × 40 mm（幅×奥行×高さ）

ラック



調理容器を置くために使用します。

掃除とお手入れ用製品

ミーレのカルキ除去剤（6 錠）



貯水タンクのカルキ除去に使用します。

シリコングリース



カップリングシールの潤滑に使用します。

「掃除とお手入れ」の関連する指示を参照してください。

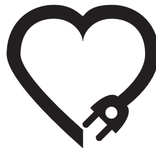
アフターサービス、型式表示シール

故障が生じた場合や、本製品が保証期間中の場合は、下記にお問い合わせください。

－　ミーレの販売代理店

－　ミーレのコールセンター（裏表紙を参照）

コールセンターにお問い合わせいただく場合、型式表示シールに記載された、ご使用の製品の型番と製造番号をお知らせください。



愛情点検

長年ご使用のスチームクッカーの点検を!

ご使用の際、
このようなことはありませんか

- ●スイッチを入れてもときどき運転しない時がある
- ●運転中に異常な音や振動がする
- ●本体ケースが変形していたり、異常に熱い
- ●こげくさい臭いがする
- ●スチームクッカーにさわるとビリビリ電気を感じる
- ●その他の異常や故障がある



● 使用を中止してください ●

このような場合、事故防止のため、スイッチを切りコンセントから差し込みプラグを抜いて、必ずお求めの販売店に点検・修理をご相談ください。ご自分での修理は危険な場合がございますので、絶対になさらないでください。

ご不明な点は下記までお問い合わせください。

ミーレ・ジャパン株式会社

コールセンター 0120-310-229（ユーザー専用･月ー金 9:00-17:30）

〒150-0044 東京都渋谷区円山町3-6 E･スペースタワー11F（本社）1F（ショールーム）